

請求の範囲

- [請求項1] ポリエステルフィルムの少なくとも片面に直接又は他の層を介して離型層を有する離型フィルムであって、
- 前記離型層は、離型層形成用組成物が硬化されてなる層であり、
- 前記離型層形成用組成物は、アクリル樹脂を含有し、
- 前記アクリル樹脂の水酸基価は、 150 mg KOH/g 以上 450 mg KOH/g 以下であり、
- 前記アクリル樹脂は、
- 第1のアクリルモノマーとして、水酸基を有するアクリルモノマー、
- 第2のアクリルモノマーとして、カルボキシル基を有するアクリルモノマー、
- 第3のアクリルモノマーとして、長鎖アルキル基を有するアクリルモノマー、及び
- 第4のアクリルモノマーとして、前記第1～第3のアクリルモノマー以外のラジカル重合性アクリルモノマーからなる群から選択される2種以上のアクリルモノマーを共重合されてなる樹脂である、
- 離型フィルム。
- [請求項2] 前記離型層形成用組成物は、更に、オキサゾリン系架橋剤を含み、
- 前記アクリル樹脂の水酸基価が 190 mg KOH/g 以上 450 mg KOH/g 以下である、請求項1に記載の離型フィルム。
- [請求項3] 前記離型層における、前記ポリエステルフィルムとは反対側の面における表面自由エネルギーが、 30 mJ/m^2 以上である、請求項1又は2に記載の離型フィルム。
- [請求項4] 前記アクリル樹脂の酸価が 20 mg KOH/g 以上 300 mg KOH/g 以下である、請求項1から3のいずれか1項に記載の離型フィルム。
- [請求項5] 前記アクリル樹脂のガラス転移温度（ T_g ）が、 40°C 以上 110°C 以下である、請求項1から4のいずれか1項に記載の離型フィルム

。

- [請求項6] 前記アクリル樹脂は、共重合成分として、前記第2のアクリルモノマーであるカルボキシル基を有するアクリルモノマーを含み、
前記アクリル樹脂中における前記共重合成分の全量100mol%に対し、前記第2のアクリルモノマーの組成比率が0.1mol%以上35mol%以下である、請求項1から4のいずれか1項に記載の離型フィルム。
- [請求項7] 前記アクリル樹脂は、共重合成分として、前記第1のアクリルモノマーである水酸基を有するアクリルモノマーを含み、
前記アクリル樹脂中における前記共重合成分の全量100mol%に対し、前記第1のアクリルモノマーの組成比率が、25mol%以上95mol%以下である、請求項1から4のいずれか1項に記載の離型フィルム。
- [請求項8] 前記アクリル樹脂は、共重合成分として、前記第1のアクリルモノマーである水酸基を有するアクリルモノマーを含み、更に
前記アクリル樹脂は、共重合成分として、前記第2のアクリルモノマーであるカルボキシル基を有するアクリルモノマーを含み、
前記第1のアクリルモノマーの組成比率と前記第2のアクリルモノマーの組成比率との関係が、
(第1のアクリルモノマーの組成比率／第2のアクリルモノマーの組成比率) ≥ 1.5
で示される請求項1から7のいずれか1項に記載の離型フィルム。
- [請求項9] オキサゾリン系架橋剤がオキサゾリン基を3.0～9.0mmol/g含む請求項2～8のいずれか1項に記載の離型フィルム。
- [請求項10] 離型層の厚みが0.001 μ m以上2 μ m以下である請求項1～9のいずれか1項に記載の離型フィルム。
- [請求項11] 離型フィルムがセラミックグリーンシート製造用の離型フィルムである請求項1～10のいずれか1項に記載の離型フィルム。

- [請求項12] 請求項1～11のいずれか1項に記載の離型フィルムの製造方法であって、
離型層形成用組成物を未延伸フィルムまたは一軸延伸フィルムに塗工すること、
前記離型層形成用組成物の塗工後に、未延伸の状態、又は少なくとも一軸方向に延伸後、80℃～270℃で熱セットすることを含む、
離型フィルムの製造方法。
- [請求項13] 離型フィルムの製造方法がセラミックグリーンシート製造用離型フィルムの製造方法である、請求項12に記載の離型フィルムの製造方法。
- [請求項14] 請求項11に記載のセラミックグリーンシート製造用離型フィルム、または、
請求項13に記載のセラミックグリーンシート製造用離型フィルムの製造方法を用いて、セラミックグリーンシートを成型するセラミックグリーンシートの製造方法。
- [請求項15] 製造するセラミックグリーンシートの厚みが、0.2 μm 以上2.0 μm 以下である請求項14に記載のセラミックグリーンシートの製造方法。
- [請求項16] 請求項14または15に記載のセラミックグリーンシートの製造方法を採用するセラミックコンデンサの製造方法。